

歴史と文化 (History and Culture)

アメリカ社会の形成と展開 (American History)

吉岡 宏祐・講師/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2単位 前期 木 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目:『歴史と文化』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『外国史』)

【授業の目的】 今日, われわれの日常生活においてアメリカ合衆国に関する情報に触れる機会が多い. それらの情報は, 政治・経済・外交・社会・人種問題などといったように実に多岐にわたる. 本講義では, アメリカ合衆国の歴史を歴史的に学ぶことをつうじて, 現在われわれが思い描くアメリカ合衆国という国家がどのような成立・変遷の過程を遂げてきたのかを理解できるようにする.

【授業の概要】 アメリカ合衆国成立の起源から 20 世紀までに表出した歴史的現象について具体的に考察する. その際, 政治・経済・外交・社会・人種問題といった諸側面を緊密に結びつけて分析することをつうじて, アメリカ合衆国という国家の歴史的特質を理解する一助とする.

【キーワード】 アメリカ合衆国史, 民主主義

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 歴史的視点の獲得を通じて, 現代アメリカ合衆国社会における様々な社会現象を緊密に結びつけて把握できる視点を獲得する.

【授業の計画】

1. 植民地期以前のアメリカ
2. 植民地期のアメリカ
3. アメリカ独立革命
4. 領土拡張期のアメリカ
5. 南北戦争
6. 再建期のアメリカ
7. 工業発展期のアメリカ
8. 帝国主義時代のアメリカ
9. 革新主義改革と第一次世界大戦
10. 大恐慌期のアメリカ
11. 第二次世界大戦
12. 冷戦期のアメリカ
13. 公民権運動期のアメリカ
14. 現代のアメリカ
15. 期末試験

16. 総括授業

【教科書】 教科書は使用しない. 適宜プリントを配布して授業をすすめる.

【参考書等】 参考書はその都度紹介する.

【成績評価の方法】 受講態度, 小テスト, 学期末テストで総合的に評価する.

【再試験の有無】 無

【受講へのメッセージ】 アメリカ史の知識を前もって必要とはしません. その代わりに, 日頃からアメリカ合衆国の社会問題に関心を持ちつつ受講してください.

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=225689>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 吉岡 .

History and Culture

American History

Kouyu Yoshioka · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

2 units 前期 木 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目:『歴史と文化』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『外国史』)

Target 今日, われわれの日常生活においてアメリカ合衆国に関する情報に触れる機会が多い。それらの情報は, 政治・経済・外交・社会・人種問題などといったように実に多岐にわたる。本講義では, アメリカ合衆国の歴史を通史的に学ぶことをつうじて, 現在われわれが思い描くアメリカ合衆国という国家がどのような成立・変遷の過程を遂げてきたのかを理解できるようにする。

Outline アメリカ合衆国成立の起源から 20 世紀までに表出した歴史的現象について具体的に考察する。その際, 政治・経済・外交・社会・人種問題といった諸側面を緊密に結びつけて分析することをつうじて, アメリカ合衆国という国家の歴史的特質を理解する一助とする。

Keyword アメリカ合衆国史, 民主主義

Fundamental Lecture [先行科目]

Relational Lecture [関連科目]

Goal 歴史的視点の獲得を通じて, 現代アメリカ合衆国社会における様々な社会現象を緊密に結びつけて把握できる視点を獲得する。

Schedule

1. 植民地期以前のアメリカ
2. 植民地期のアメリカ
3. アメリカ独立革命
4. 領土拡張期のアメリカ
5. 南北戦争
6. 再建期のアメリカ
7. 工業発展期のアメリカ
8. 帝国主義時代のアメリカ
9. 革新主義改革と第一次世界大戦
10. 大恐慌期のアメリカ
11. 第二次世界大戦
12. 冷戦期のアメリカ
13. 公民権運動期のアメリカ
14. 現代のアメリカ
15. 期末試験

16. 総括授業

Textbook 教科書は使用しない。適宜プリントを配布して授業をすすめる。

Reference 参考書はその都度紹介する。

Evaluation Criteria 受講態度, 小テスト, 学期末テストで総合的に評価する。

Re-evaluation 無

Message アメリカ史の知識を前もって必要とはしません。その代わりに, 日頃からアメリカ合衆国の社会問題に関心を持ちつつ受講してください。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=225689>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Yoshioka .